

かけはし

vol. 35
令和7年
冬号



P.2～3 新年のごあいさつ -院長・看護部長-

P.4 認知症講演会

P.5 スキンテア研修会／選べるデザートの日！

P.6 リハビリの時間 -姿勢について考えてみよう-

P.7 シーホーム向日葵クリスマス会／藤原まさあきの俺にもひとこと言わせて～な。

新年のごあいさつ

“行き方をみつける。生き方をささえる。”

皆様明けましておめでとうございます。

昨年の12月よりインフルエンザが大流行(コロナ感染症も一定数の感染が続いてはいますが)しており、年末年始の休日当番医や発熱外来などはどこも長蛇の列となり、医療の世界は今年も慌ただしい年初めとなりました。

この冬は、人込みでのマスク着用・定期的な換気、そして手洗いやうがいといった日々のちょっとした感染対策をもう一度思い出していただき、続けていただければと思います。

ところで、私ども児島聖康病院も下の町1丁目(萱刈地区)に新築移転し2度目の新年を迎えることができました。この間、多くの患者さまやそのご家族さまにご来院いただき、私が児島に帰ってきた当初に掲げていた“児島でできることは児島で”、“1人ひとりに寄り添ったケアを”という目標の実現に向け少しずつ前へ進んでいるのではないかと考えております。

今、医療・介護分野では物価高・人材不足に加え、厳しい診療報酬改定や働き方改革などもあり、医療業界全体の経営環境は非常に厳しいものとなっております。南海トラフ地震への不安など日々生活する中で深く考えてしまうとなついつい下を向いてしまいそうになることも多いですが、今できることをコツコツと積み上げながら、我々を必要としてくれる方々の病を癒やし、より長く健康を保つサポートをしていくとともに、それが叶わない方々にも安らかな療養ができるように寄り添い続けていきたいと思っています。

本年も引き続き、我々のスローガンである

“行き方をみつける。生き方をささえる。”を实践するべく職員全員で日々努力して参りたいと思いますので、よろしくお願いいたします。

院長 山崎泰源



新年のごあいさつ

皆様におかれましては、健やかな新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。昨年中は安全な診療体制が提供できるように、感染対策などご協力を賜り誠にありがとうございました。ご不便をおかけしますが、引き続きご理解ご協力のほどよろしくお願いいたします。



早いもので、新病院へ移転し3年目を迎えようとしています。ありがたいことに多くの患者さまにご利用いただき、新体制で一步步前へと進んでおります。また、昨年は患者満足度調査を実施し「はつきり、きちんと説明して下さり良かったです」「皆さんの温かいお心遣いで、元気に退院することができました」など、お褒めのお言葉を頂くことができました。その反面、「外来診療や会計の待ち時間が長い」「面会制限がある」などのご指摘もあり、頂いたご意見を少しでも反映できるよう努めたいと考えています。

院外活動としては、他職種のスタッフたちとともに児島しごと博へ初めて参加しました。高校生達に医療の仕事について語る貴重な機会であり、子供たちの将来の職業選択と医療業界という選択肢を結ぶ「かけはし」に私達がなれるよう、これからも取り組んでいきたいと思います。

看護部は“行き方をみつける。生き方をささえる。”という病院のスローガンのもとに日々の業務にあたっています。病棟では、入院患者さまが退院後も住み慣れた場所で生活できるよう退院後訪問に力を注ぎました。病棟看護師は患者さまが在宅で楽しそうに生活されている様子を知る機会となり、看護の励みとなっています。訪問後は外来看護師へ引き継ぎ、地域住民の方々が安心してその人らしく生活ができるように支援しています。外来部門は、大腸CTC検査、大腸内視鏡検査など他部門と連携し、検査前に不明な点などないか患者さまやご家族の方へ確認電話をかけスムーズに受けられるよう取り組んでいます。

今後も私たち看護師は、患者さまやご家族の良きパートナーとして他職種と協働し、医療と生活の視点を持ち、地域医療につなぐことができるような看護を提供していきたいと考えています。

今後ますます地域共生が進む社会の中で、私たちはその役割をしっかりと果たしていき、さらに前進してまいります。

看護部長 大杉靖子



認知症講演会

地元児島地区でも認知症に対する意識を高めてもらおうと脳神経外科医である神原啓和副院長が地域高齢者の方々に向けて小規模な講演会を実施しています。
令和6年9月に稗田町民センター、10月に旧柳田幼稚園にお邪魔してお話しさせていただきました。
皆さんそれぞれに楽しくかつ真剣に聴いておられました。
今年も積極的に講演を行なっていきたいと考えています。



スキンテアの研修会

令和6年10月11日「スキンテアの予防と管理」について皮膚・排泄ケア認定看護師山崎恵先生をお迎えし褥瘡委員会主催の院内研修会を開催しました。大勢のスタッフが参加し、熱心に耳を傾けました。スキンテアとは、一般にはあまり聞きなれない言葉だと思いますが、摩擦やずれによって皮膚が裂けたり、はがれたりする皮膚の傷のことを言います。

当院の入院患者様の約8割は高齢者の方です。高齢者の皮膚は、乾燥し薄くなり弾力性が失われ軽い圧力でも傷や内出血を起こしやすくなります。そのため今回の研修では、スキンテアの発症しやすい部位や要因、予防策について事例を通じて具体的に学ぶことができました。

研修後のアンケートには「スキンテアは、予防が大切であるということを念頭に置きケアを行いたいです」「発見した場合は、早期に適切な処置を行うことが必要だとわかりました」などの声があり、実りのある研修会となりました。

今後も、患者様の皮膚トラブルを防止し看護ケアの質と向上を図っていきたいと思います。

褥瘡対策チーム 看護師長 森本裕美

選べるデザートの日！

摂食嚥下チームは入院患者さまを対象として「食べることの楽しみ」をテーマに、日々の活動に取り組んでいます。その一つとして、この度11月13日に「食べる意欲の向上」や「食べる楽しみ」を感じていただこうと『選べるデザートの日！』を開催しました。

デザートの種類はゼリー（オレンジ・グレープ・りんご）とプリンの4種類で、栄養士が一人一人に声をかけ、本人に選んでもらったものを透明のデザート食器にその場で盛り付けて提供しました。

皆さん終始笑顔で、選ぶところから盛り付けてもらうところまで釘付けでした。

デザートを手渡されると、食事より真っ先に嬉しそうに食べている姿がとても印象深く残りました。

ちょっとしたイベントでしたが、同じデザートを提供するにも少しの工夫で笑顔が増え、食べる楽しみを味わって貰えたのではないかなとスタッフ一同、嬉しく感じた時間でした。

また今後もチームで知恵を絞りながら、嚥下障害のない方もある方も食を通して「楽しみ」と「喜び」を感じてもらえるよう取り組んでいきたいと思います。

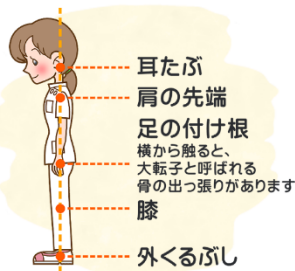


認知症ケアチーム 言語聴覚士 藤田真由



姿勢について考えてみよう！

皆さん、ご自身の姿勢を鏡で確認したことはあるでしょうか？
あなたが普段とっているその姿勢、実は間違った姿勢かもしれません！
姿勢が悪いと、肩こり・腰痛などの痛みの原因や、身体の動かしにくさにつながることもあります。では、正しい姿勢とは…？



解剖学的に正しい姿勢とは…
真横から見たときに、**頭頂部・耳たぶ・肩・太ももの付け根の外側・膝関節の前部・くるぶしの後方**が一直線になっている状態

自分の姿勢が正しいのか悪いのか、鏡を見て判断するのはなかなか難しいものです。
そこで今回は、壁を使ったセルフチェックのやり方を紹介します。

壁を使ったセルフチェックのやり方

- ① 壁を背にして、かかとを壁につけて立つ
- ② **頭・肩・お尻・ふくらはぎ**を壁につける
- ③ 壁と頭・肩・腰の間に**どのくらい隙間が空いているか**を確認する



壁との隙間に手のひらがぎりぎり入るくらいが正しい姿勢の目安になります

頭が壁から離れる

猫背

壁と腰の隙間が手のひら1枚分以上ある

反り腰

壁と腰の隙間が手のひら1枚分以上ある
頭が壁につかない

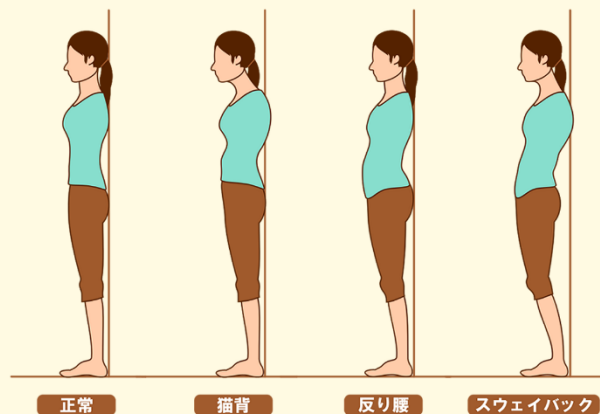
反り腰
+ 猫背

お尻が壁から離れる

スウェイバック

お尻が壁から離れる
頭が壁につかない

スウェイバック
+ 猫背



さて、あなたの姿勢はどれに当てはまりましたか？

自分の健康を自分で守るためにも、まずは今の自分の姿勢を知ることから始めてみてはいかがでしょうか？



藤原まさあきの

俺にもひとこと言わせて～な。



新年あけましておめでとうございます。

先月あたりから急に寒くなりましたが、皆さん体調はいかがですか？

さて昨年は秋頃イノシシに畑を2回も掘り起こされる被害に遭いました。植えていた野菜がほぼ全滅状態(玉ねぎだけ残っている)となり、それ以降は何も手をつけていない状態で放置しているため、今年はイノシシ対策をしてから春夏野菜を作ろうと思っています。

今年もこのコーナーを担当しますのでよろしくお願いします。



児島聖康病院 診療時間表

診療科目	月		火		水		木	金		土	
	午前	午後	午前	午後	午前	午後		午前	午後	午前	午後
総合診療科①	山崎 泰源		山崎 泰源		山崎 泰源		休 診	山崎 泰源		山崎 泰源	
総合診療科②	坪井 淳	金平 典之	坪井 淳	猿渡 和也	山崎 泰弘	小野田 正 藤井 喬之		小野田 正	國友 知義	山崎 泰弘	岡山大学 担当医
総合診療科③	小野田 正 金平 典之	金平 典之	山崎 泰源	猿渡 和也	藤井 喬之	小野田 正 藤井 喬之		小野田 正	國友 知義	山崎 泰源	岡山大学 担当医
脳神経外科	神原 啓和	神原 啓和	神原 啓和	神原 啓和	神原 啓和	神原 啓和		神原 啓和	神原 啓和	神原 啓和	神原 啓和
皮膚科	神原 宏枝	神原 宏枝 (予約)	神原 宏枝 (予約)		神原 宏枝	神原 宏枝 (予約)		神原 宏枝	神原 宏枝 (予約)	神原 宏枝	
整形外科			山田 佳明 (10:00~13:00)							森 正樹 (13:30~16:00)	
泌尿器科											担当医 (15:30~17:30)
循環器内科			土井 修								
ヘルニア外来	山崎 泰源	山崎 泰源	山崎 泰源	山崎 泰源	山崎 泰源	山崎 泰源		山崎 泰源	山崎 泰源	山崎 泰源	山崎 泰源
頭痛・もの忘れ外来	神原 啓和	神原 啓和	神原 啓和	神原 啓和	神原 啓和	神原 啓和		神原 啓和	神原 啓和	神原 啓和	神原 啓和
睡眠時無呼吸外来	神原 啓和	神原 啓和	神原 啓和	神原 啓和	神原 啓和	神原 啓和		神原 啓和	神原 啓和	神原 啓和	神原 啓和

診療時間

午前 9:00~12:30
午後 15:00~17:30

(受付時間は診療開始の30分前)

※急患の場合はこの限りではありません
※一部の診療科目については診療時間が
異なりますので、上記「診療時間表」を
ご覧ください

休診日

木曜・日曜・祝日・祭日

※急患の場合はこの限りではありません
※その他の休診日はウェブサイトの
お知らせページに掲載しています

アクセス

JR 児島駅から徒歩10分
バス 児島聖康病院前(萱刈南)を降りてすぐ



〒711-0906
岡山県倉敷市児島下の町1-1-16
TEL 086-472-7557
FAX 086-472-1143
✉ info@seikoh-hp.or.jp
URL https://seikoh-hp.or.jp/



医療法人社団五聖会
向日葵
〒711-0906
岡山県倉敷市児島下の町10-374
デイサービスセンター向日葵 TEL 086-473-7736
グループホーム向日葵 TEL 086-473-7756
ケアプランセンター向日葵 TEL 086-473-8876

〒711-0903
岡山県倉敷市児島田の口7-1-16
サービス付き高齢者向け住宅
シーホーム向日葵 TEL 086-477-4165
ヘルパーステーション向日葵 TEL 086-477-4168

医療法人五聖会
児島聖康病院
広報誌かけはし
編集・発行／広報委員会